

学校長挨拶

『地域とともに 子どもの夢を育み笑顔あふれる学校』を目指して

学校長 野原 大紀



平成22年度は、小学校1名、中学校3名の新一年生と1名の転入生、3名の新教職員を迎え、全校児童生徒16名、5学級(小学校3・中学校2)、全教職員13名で平成22年度の駒里小中学校の教育がスタートしました。さて、希望に燃えた新一年生はもちろんのこと、他学年の児童生徒も1学年ずつ進級し、それぞれが自分の目標や夢をもって新学期を迎えたことと思います。この子どもたちの目標の達成や夢の実現に向かって、励まし、支援していくことが学校の重要な役割だと考えます。

今年度も昨年までの実践と、保護者からの学校評価を踏まえながら、さらなる教育の充実を目指し、保護者や地域の皆様の学校に寄せる期待に応えられるような学校運営をしていきます。今年度の重点目標は

互いに他を尊重し、思いやりのある心を育てる。

基礎・基本を定着させ、確かな学力を身につけさせる。

教師が自ら学び「授業力」を向上させる。

として教育目標の具現化を図っていきます。

教育は深い愛情と信頼に支えられてこそ、効果を発揮します。学校と家庭・地域の深い信頼関係を構築するために、学校としても、学校経営や教育活動の様子について、各種たよりの発行、ホームページの継続と更新、懇談会等を通して情報を発信していきます。

つきましては、学校に対するご要望やご意見がありましたら、お気軽にお聞かせください。子ども一人一人の健やかな成長という共通の願いに向かって、今年度も保護者や地域関係者の皆様のご支援、ご協力を宜しくお願いいたします。

